

北九州市立総合農事センター指定管理者選定に関する提案概要

審査項目	ワールドミクニ共同事業体	総合農事センター共同事業体
1 指定管理者としての適性について	<p>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針</p> <p>《運営理念》 農業を知り、自然に触れ、市民が笑顔になれる場所</p> <p>《5つの基本方針》</p> <ul style="list-style-type: none"> i 高い公共性の確保 ii 北九州市の農業ファンを創り出す iii 市民の憩いの場の提供 iv 地域連携の強化 v 安全と快適性の確保 	<p>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北九州市は、全国に先駆けて、SDGsの先進的な取り組みを行っています。これを受けて、民間企業としてSDGsへ積極的な大英産業（株）を中心に、地元企業4社と協力企業1社がタッグを組み、「花農丘公園版SDGs！ 農と市民を紡ぐ ふれあいパーク」を理念に総合農事センターの管理運営を行います。 ・ 総合農事センターの管理運営を通して、農業振興や市民が農業に触れる機会の提供を行うとともに、北九州市のSDGsへの取り組みがさらに発展することを目指します。 ・ 加えて、これまで以上にサービス向上に努めるとともに、安全・安心の確保、平等利用、個人情報保護、地域貢献など、公の施設としての使命を高いレベルで果たします。

1 指定管理者としての適性について	<p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤 《人的基盤》 代表企業である㈱ワールドインテックのパークマネジメント事業本部は全国で様々な指定管理事業を行っており、公共施設の管理運営に関わる人材確保・人材管理ノウハウを幅広く有しています。</p> <p>《財産基盤》 代表企業および構成員は、共に東証プライム市場上場企業である㈱ワールドホールディングス傘下の主要事業会社として、創業地である北九州市にて長期継続的に安定した経営を行っております。</p>	<p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上場企業で、売上高 317 億円、社員 404 名と、豊富な人的基盤や財政基盤を持つ大英産業（株）が代表企業を努めます。 ・ また、コロナ禍や最近の物価上昇などで、先行きが不透明な部分があることから、大英産業を中心に自己資金から 1,000 万円を 4 社で拠出し、運営安定基金を設置します。万一、想定以上の費用負担が必要になった際には、基金から充当し、5年間安定的な管理運営を行います。
	<p>(3) 実績や経験など 《㈱ワールドインテック》 当施設の現指定管理者であるとともに、「北九州市立響灘緑地グリーンパーク」の指定管理のほか、全国で多数の指定管理事業および自社農業公園の管理運営を行っております。</p> <p>《㈱ミクニ》 当施設の現指定管理者であるとともに、北九州市のシェアサイクル事業の運営事業者のほか、「北九州スタジアム」のネーミングライツスポンサーに選定されています</p>	<p>(3) 実績や経験など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大英産業（株）は、取り組んでいる「北九州みらいキッズプロジェクト」が認められ、「2020 北九州SDGs 未来都市アワード」の「SDGs 賞（企業部門）」を受賞しており、SDGsの先駆者として、十分な実績・経歴があります。 ・ 構成企業である九州チャニターサービス（株）は、公の施設での維持管理業務に関する豊富な業務受託実績等があるほか、(株)ハーティブレーン、(合)ポルトとも、情報発信や北九州市の活性化などに関する豊富な業務受託実績があります。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2 管理運営計画の適確性</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">【有効性】に関する取組み</p>	<p>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取り組み</p> <p>「北九州市農林水産業振興計画」で掲げられている「農事センターの年間入場者数 40 万人」を令和 8 年度に達成するため、これまで実施し好評だった施策やイベント事業を継続して行うとともに、新たな取組として「花畑の整備」や「食農教育講座の実施」、「親子運動イベント」などを開催します。また、自主事業として「エア遊具」の定期的な営業のほか、「シルバニアファミリーとのコラボ」による各種集客事業の実施、「カピバラ温泉の設置」などを新規で行い、より多くの市民の皆様にお越しいただけるよう努めます。なお、BBQ やベジタブルカフェの営業、「NOUJI 学園」の開催などこれまで多数の市民の皆様にご利用いただいた自主事業についてはさらに実施内容を進化させて継続実施していきます。</p> <p>情報発信については、ホームページや SNS を活用した広域発信のほか、設立 50 周年記念事業として、PR 動画募集コンテストを実施します。北九州市や市民と三位一体となって、農事センターの魅力発信を成し遂げます。</p>	<p>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者数、利用料金収入等に高い目標（令和 5 年度に要求水準を達成）を設定します。 ・ 「北九州みらいキッズプロジェクト in 花農丘公園」など、SDGs に関連する提案事業を 5 事業実施するほか、自主事業でも、「子ども SDGs 体験」、「バーベキューガーデンの運営」など、SDGs に関連する事業を数多く展開し、市民が楽しみながら、農業や SDGs を身近に感じる機能を花農丘公園が発揮するよう努めます。
---	---	---	--

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2 管理運営計画の適確性</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">【有効性】に関する取組み</p>	<p>(2) 利用者の満足度 《利用者満足度の 3 本柱》</p> <ul style="list-style-type: none"> i 利用者が求める魅力の増進 ii 安全・安心、接遇と快適性の向上 iii 効果的な情報発信、要望の収集 <p>《アンケート調査による利用者満足度調査の目標》（「非常に満足」「満足」の回答割合）</p> <p>令和 5・6 年度：96%</p> <p>令和 7 年度：97%</p> <p>令和 8・9 年度：98%</p> <p>アンケート調査やWEB上の口コミ、苦情（ご意見）を、PDCAサイクルを用いたマネジメントシステムを活用して分析し、様々なサービス向上に資する取組に反映させます</p>	<p>(2) 利用者の満足度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 親切・ていねいな接遇や九州チャニターサービス（株）のノウハウを活かした清掃などにより、高い接遇満足度、清掃満足度などを実現します。 ・ （株）ハーティブレーンおよび（合）ポルトのノウハウを活用し、SNSの活用も含め、効果的な情報発信を行います。 ・ 花農丘公園健康クラブの創設、SDGsの無料相談・情報提供、農林ショップでのキャッシュレス決済の導入などの新たなサービスを導入することにより、これまで以上に利用者満足度全般の向上を図ります。
---	---	---	--

2 管理運営計画の適確性	【効率性】に関する取組み	<p>(1) 指定管理料及び収入 【数値目標】 単位：千円 税込</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> <th>令和8年度</th> <th>令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理運営費</td> <td>165,374</td> <td>168,938</td> <td>172,458</td> <td>179,630</td> <td>183,183</td> </tr> <tr> <td>利用料収入</td> <td>123,024</td> <td>126,588</td> <td>130,108</td> <td>137,280</td> <td>140,833</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td>42,350</td> <td>42,350</td> <td>42,350</td> <td>42,350</td> <td>42,350</td> </tr> </tbody> </table> <p>予防保全の推進やマルチスタッフの有効活用、企業内の共同購入など様々な工夫で経費削減を実現します。また、農林ショップでのシルバニアファミリーグッズ販売や、本館内での体験教室・イベント実施により収入を増やすとともに、自主事業利益の全額を指定管理業務の収入に繰り入れることで指定管理料を5年間で54,263千円縮減するなど、経済効率の高い施設運営を実現します</p>	項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	管理運営費	165,374	168,938	172,458	179,630	183,183	利用料収入	123,024	126,588	130,108	137,280	140,833	指定管理料	42,350	42,350	42,350	42,350	42,350	<p>(1) 指定管理料及び収入 指定管理料は下段のとおりです。要求水準が年間利用者30万人なので、直近で一番数字に近い平成30年度をベースに収入見込みを立て、その後、毎年、約2%の増加を見込んでいます。</p>
		項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																				
管理運営費	165,374	168,938	172,458	179,630	183,183																						
利用料収入	123,024	126,588	130,108	137,280	140,833																						
指定管理料	42,350	42,350	42,350	42,350	42,350																						
<p>(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性 収支計画の立案については、平成30年4月から現在にわたる当施設の収支実績を基に、今後の物価や人件費の上昇、利用料金収入の増加を見込んだ計画としています。また、自主事業の拡大により収入を増やし、その利益の還元により上記指定管理料を実現しています。</p>	<p>(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性 物価上昇もある程度見込んで、収支計画を立てています。ただ、想定以上の物価上昇となる可能性もあることから、運営安定基金(1,000万円)を設置し、不測の事態に備えています。</p>																										

<p>2 管理運営計画の 適確性</p>	<p>【適正性】 に関する 取組み</p>	<p>(1) 管理運営体制など</p> <p>管理責任者のほか、2名のマネージャーと5名のリーダーを常勤職員として配置し、非常勤職員と合わせ計25名の職員で管理運営を行います。</p> <p>今回新たに「企画・協働部門」を立ち上げ、地元の住民や地域の関係団体などとの連携・協働を強化できる体制とします。また各種研修や人材育成を通じて、農事センターを愛し地域の活性化を図れる人材を育てます。</p>	<p>(1) 管理運営体制など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理責任者1名、副管理責任者（総務責任者兼務）1名、総務担当2名、維持管理・植栽責任者1名、維持管理・植栽担当4名、畜産責任者1名、畜産担当2名、販売責任者1名、副販売責任者1名、販売担当6名を現場に配置します。 ・ また、グループ構成各社に営業担当を兼務配置し、市内事業所等の訪問営業を行うほか、繁忙期などに業務を支援する応援職員を配置します。
		<p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</p> <p>《平等利用》</p> <p>全職員が「心のユニバーサルデザイン」を持って全ての利用者に対して平等に対応します。「ダイバーシティとインクルージョン」の考え方のもと、互いの多様性を尊重することを前提に管理運営を行います。</p> <p>《安全対策》</p> <p>始業時には施設内巡回を行い、危険箇所のチェックや立入禁止措置を行います。救命救急に関する研修など定期的な研修・訓練により、職員のスキルアップに繋がります。</p> <p>《危機管理対応》</p> <p>「緊急時対応マニュアル」を作成し、連絡網や緊急時体制を事前に整備します。災害発生時には、安全な避難誘導や初期消火などが行えるよう事前に訓練や研修を行います。</p>	<p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者、外国人なども含め、あらゆる市民が利用しやすい施設づくりを行います。 ・ 緊急対応マニュアル（案を作成済み）を活用し、適切な危機管理を行うほか、AEDカード等で、より安全度を高める工夫を行います。また、できる限りの新型コロナ対策も講じます。

提案額	令和5年度	42,350千円	令和5年度	42,743千円
	令和6年度	42,350千円	令和6年度	42,838千円
	令和7年度	42,350千円	令和7年度	42,787千円
	令和8年度	42,350千円	令和8年度	42,772千円
	令和9年度	42,350千円	令和9年度	42,660千円